

# PDF⇒EXCEL(瞬簡 PDF 変換8)

## 簡易操作説明書

### (第1版)

#### 1 はじめに

『EXCEL 設計書取り込みツール 2013』を利用するにあたり、発注者から提供される工事設計書(電子)データが PDF 形式の場合、『PDF 形式から EXCEL 形式へ』の変換が必要となります。ここではアンテナハウス株式会社製の『瞬簡 PDF 変換8』を使用した変換手順を説明します。なお、『瞬簡 PDF 変換8』は先にインストールしておきます。

『瞬簡 PDF 変換8』を初めて使用する場合は、

[2 『瞬簡 PDF 変換8』インストール後の初期設定変更](#) へ

それ以外の場合は、[3 『瞬簡 PDF 変換8』による変換手順](#) へ 進んでください。

#### 2 『瞬簡 PDF 変換8』インストール後の初期設定変更

##### (1) 『瞬簡 PDF 変換8』の起動

デスクトップに作成された右のアイコンで起動します。



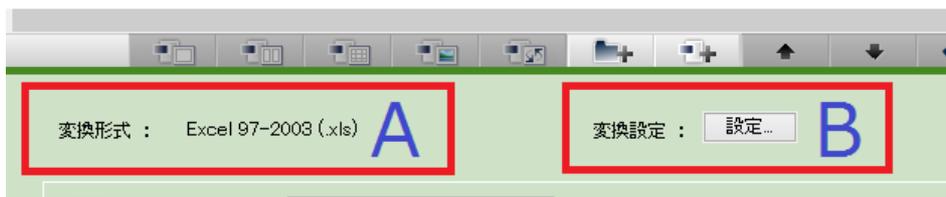
##### (2) EXCEL 変換モードへの切り替え

表示された「瞬簡 PDF 変換8」画面にて [EXCEL へ変換] ボタンをクリックします。



### (3) EXCEL 変換モードの初期設定の変更

表示されているウィンドウの下部に注目します。

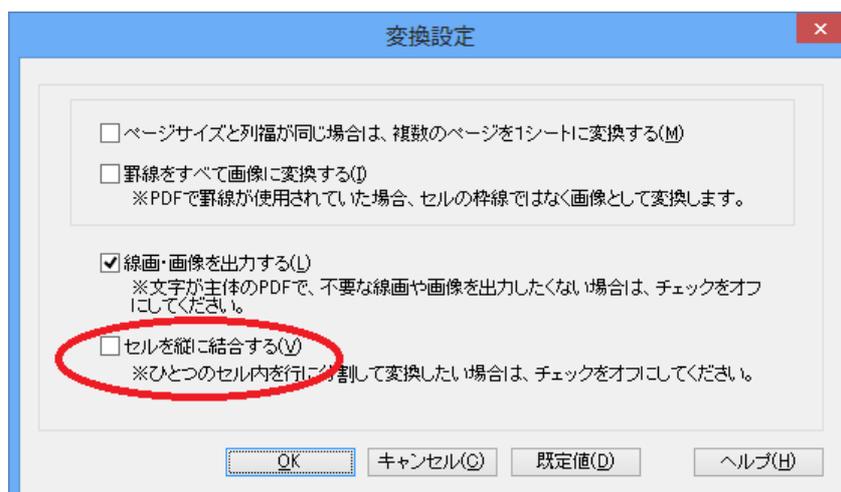


A領域に表示されている変換形式がEXCEL 97-2003(.xls)になっていることを確認します。もし、この設定に変更されていない場合は、改めて(2)を実行します。

続いて、B領域の「設定」ボタンをクリックします。

### (4) 変換設定の変更

表示された「変換設定」画面にて セルを縦に結合する の選択を解除し、「OK」ボタンをクリックします。



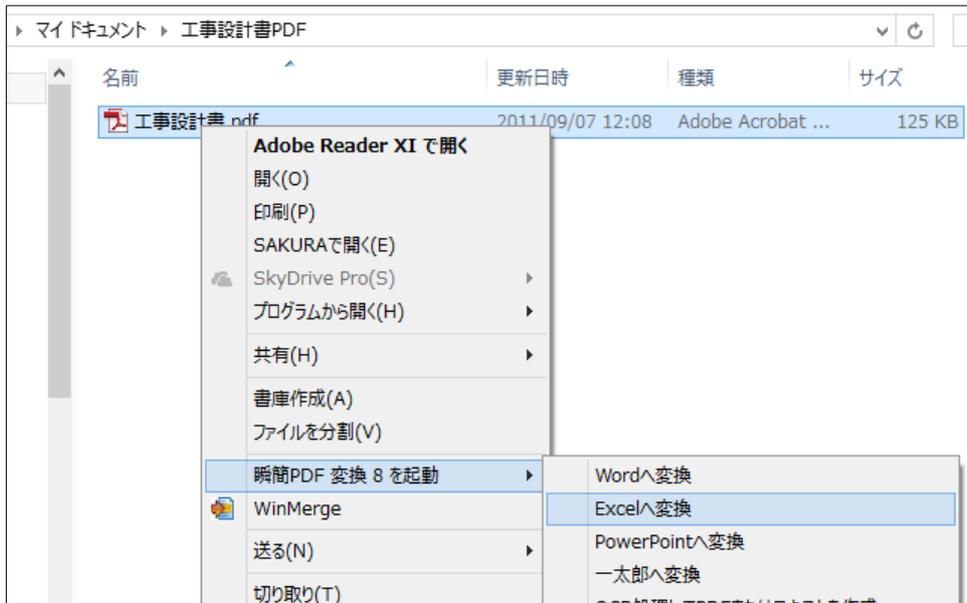
初期設定の変更は以上です。変更結果はツール起動時の初期状態として記憶されるため、初期設定を変更しない限りこの手順は不要です。

### 3 『瞬簡 PDF 変換8』による変換手順

#### (1) 右クリックメニューでの変換実行

マイドキュメントフォルダなど、変換対象とする PDF ファイルが存在するフォルダを開き、対象の PDF ファイルを選択し、右クリックします。

表示された右クリックメニューから「瞬簡 PDF 変換 8 を起動」⇒「Excelへ変換」を選択します。



#### (2) 変換条件の確認と実行

対象のファイル名が表示されます。出力先フォルダーを確認のうえ、[実行] ボタンをクリックします。



(3) 変換進捗と完了

次の画面が表示され、変換処理が進みます。



変換処理が終了すると(2)の画面に戻り、対象のファイルの状態が「変換完了」になり、指定した保存先フォルダにEXCEL形式のファイルが作成されます。

(4) 「瞬簡PDF変換8」の終了

ウィンドウの右上の[X]をクリックし、瞬簡PDF変換8を終了します。

ここで準備されたEXCELファイルを『EXCEL 設計書取り込みツール 2013』で利用します。

## PDF⇒EXCEL(瞬簡PDF変換8)

### 簡易操作説明書

著作者 — 株式会社テクノ  
発行者 — 株式会社テクノ

発行日 — 2013年02月06日 第1版